

↓ 仕上がり線

市政報告

2023.12 vol.28



神戸市会議員・須磨区選出



第3回定例会(一般質問)より▲

すみもと 住本かずのり

ヤル気、元気、本気! すますみ便り

すべては身を切る改革から! 令和5年第3回定例会(10月議会)では、下記の議員提出議案が議論されましたのでお知らせします。

その1 神戸市会議員の報酬の減額議案提出 → 否決されました

本議会で私たちの会派は、下記理由で第5号議案(※1)を提出しましたが、**反対多数で否決**されてしまいました。

提案理由 少子高齢化の進展で社会保障費の増加により、今後、一層厳しい行政運営が求められます。人口減少対策や、教育・子育て・医療・福祉施策など市民サービスの充実を図るためには、横浜市に次いで2番目に高額である議員報酬を削減して覚悟を示し、行財政改革を推進すべきと考えます。

※1 議員提出議案第5号「神戸市会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例の件」(議長、各委員会委員長、議員報酬を約10万円程度減額するもの)

その2 地方議員の厚生年金加入の意見書提出には 反対しました

自民・公明・こうべ未来各会派等から地方議員なり手不足解消等のため、「地方議員の厚生年金加入の法整備を求める意見書」を国に提出する第6号議案(※2)が提出されましたが、私たちは下記理由により反対いたしました。

反対理由 今回の地方議員の厚生年金加入が認められれば、大変厳しい自治体財政に新たな税負担を生じさせることになり、その額は神戸市会では毎年約7000万円以上、日本全国では約200億円以上にも上ると試算されています。まずもって優先されるのは、急激なエネルギーや物価高騰により、国民生活や企業活動に大きな影響のある対策であり、地方議会議員の厚生年金加入ではないはずです。

※2 議員提出議案第6号「地方議会議員の厚生年金加入のための法整備を求める意見書提出の件」

各会派賛否一覧

(所属議員5名以上の交渉会派のみ掲載)

	維新	自民	公明	共産	こうべ未来
第5号議案	○	×	×	○	×
第6号議案	×	○	○	×	○

須磨区TOPICS

(西須磨コミュニティバスが本格運行開始へ)

地域コミュニティ交通※3として、西須磨地域のコミュニティバス「はまちどり」が10月1日より本格運行を始めました。

西須磨地域では坂が多く、道幅が狭いため、路線バスが運行していないことから、高齢者等が買い物・通院や最寄りの須磨駅とのアクセスが課題となっていました。令和5年1月より、試験運行を始め、一定の利用者が見込まれることよりこの度本格運行の運びとなりました。

定員は6名で、JR須磨駅と山陽電鉄月見山駅を結ぶルートと、須磨駅と一の谷を回るルートがあります。



コミュニティバス「はまちどり」▲

※3 地域コミュニティ交通

既存の路線バスでは対応できないきめ細やかなニーズに対応し、地域の実情に応じた生活の足を担う公共交通として、地域(組織)・運行事業者・神戸市がそれぞれの役割及び責務を定めた覚書締結し、互いに連携・協力しながら運行するバスのことです。私も地域の方々と取り組んでまいりました。

詳しくは▼



(須磨海浜公園西側エリアリニューアル先行オープン)

再整備(PFI事業※4)が進む須磨海浜公園エリアで、公園西側エリアが先行オープンしました。にぎわい施設「松の杜ヴィレッジ」では ①コーヒESHOP ②ベーカリーカフェ ③スポーツ用品販売・スポーツ教室 ④シーフードレストラン ⑤カフェ&BBQ の年間通じて楽しめる5店舗がオープンしました。また、芝生エリア、バスケットコート、子どもたちが楽しめる大型複合遊具や防災設備が設置されました。



松の杜ヴィレッジ▼▲



神戸須磨シーサイドホテル(建設中)▲

来年の6月には新しい水族園『神戸須磨シーワールド』と『神戸須磨シーワールドホテル』がグランドオープンする予定です。

詳しくは▼



※4 PFI事業 公共サービス事業において、従来のように行政が直接施設整備をせずに民間資金やノウハウ等を利用して、民間に施設整備と公共サービスの提供をゆだねる手法です。これによって整備の税負担が削減されます。私自身、従来からこの手法を取り入れるべきと訴えてまいりました。

令和5年11月19日 第11回 神戸マラソン2023が開催されました



「感謝と友情」を大会テーマとして神戸マラソンが今年も開催されました。

キャッチフレーズは『「ありがとう」を、この街と。』

私も応募し、抽選に当選しましたので出走いたしました。

コロナ禍も5類になり、沿道の多くの市民の方の応援をいただき完走することができました。約2万人のランナーが震災後28年経ち復興を遂げて新たなステージへと進む神戸の街を駆け抜けました。



身を切る改革 実行中!

議員報酬手取り相当額2割程度を全国の被災地等へ寄付を続けています。

寄付状況 令和5年のご報告 右記災害義援金に寄付しました

- 福島県 令和5年台風第13号災害義援金 495,540円
- 石川県 令和5年7月大雨災害義援金 1,000,000円

※公職選挙法上、神戸市内の寄付は禁止されています。